

秋植え球根の植え付けについて

1 球根の選び方

秋植え球根の多くは、秋～冬にかけて根を伸ばし、春になると同時に茎や葉を伸ばして花を咲かせます。球根の力で花を咲かせるので、できるだけよい球根を準備することが重要になります。植物によって球根の大きさや形は様々ですが、購入するときは

- ① できるだけ大きいもの
- ② 病害虫の被害を受けていないもの

を選びましょう。

2 球根の植え付け方

厳密に言えば球根によって適した深さや間隔がありますが、一般的には「深さ・間隔ともに球根2個分あける。」のが原則です。

コンテナや鉢に植えつける場合は、限られたスペースで根が十分伸びるスペースを確保するために次のようにします。

「球根の先端が隠れるくらいの深さ、間隔は球根2個分あける。」

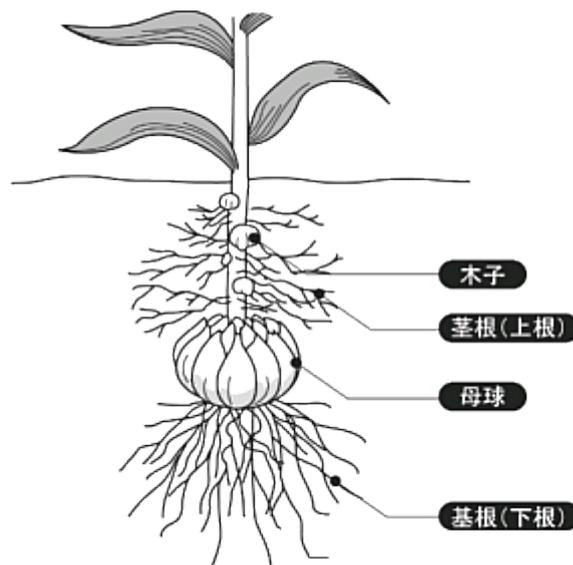
また、ユリ類の球根は養分吸収に大切な上根(茎根)が球根上部に広がるので、上根の伸びるスペースを確保するために

「深さ・間隔ともに球根4個分あける。」

のが理想ですが、カサブランカ等大きい球根の場合は

「深さは球根2個分、間隔は球根3個分あける。」

でも構いません。



(図)ユリの根の出方

[\(戻る\)](#)